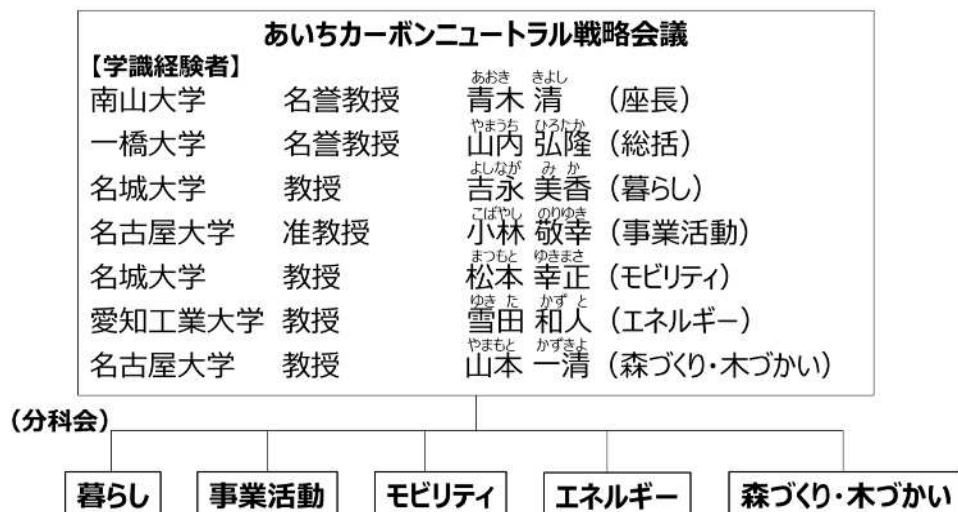


<参考>

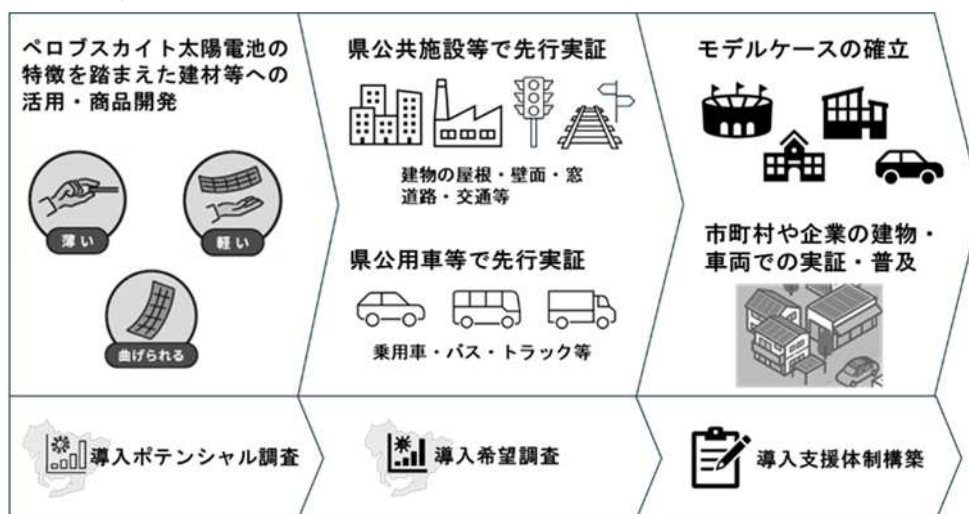
1 あいちカーボンニュートラル戦略会議について

戦略会議は 2021 年に設立し、各分野の脱炭素対策に精通する学識経験者で構成され、企業・団体から提案のあった「カーボンニュートラルの実現に資する具体的なプロジェクト案」から事業化の優先度が高いと認められるアイデアを選定することで、カーボンニュートラルの実現に向けた新たなプロジェクトの創出を目指す。



2 ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクトについて（2024 年 12 月選定）

<プロジェクトのイメージ>



(1) 背景

愛知県は「あいち地球温暖化防止戦略 2030（改定版）」において、2050 年カーボンニュートラル、2030 年度に温室効果ガス排出量を 46.0%削減(2013 年度比)することを目指しており、その達成に向けては、再生可能エネルギーの導入拡大が必要である。

ペロブスカイト太陽電池（以下「PSC」という。）は、従来のシリコン型の太陽電池では設置が困難だった建物の壁面や耐荷重の小さい屋根などに活用でき、太陽光発電の導入量を飛躍的に増加させる可能性があるため、PSC 導入量の早期最大化を実現することで、業務部門・家庭部門等の幅広い分野において CO₂ 排出量の大幅な削減が期待される。

(2) 内容

県や市町村の公共施設、民間施設等において、株式会社アイシンが製造する PSC を実証導入し、モデルケースを確立するとともに、PSC の普及に向けた PR を実施する。

また、中部電力ミライズ株式会社、関西電力株式会社のこれまでの太陽光発電事業に係る知見・技術を活かして、県内における PSC の導入ポテンシャルや導入ニーズを調査するとともに、普及拡大に向けた課題の抽出や解決策の検討を実施する。

これらの取組を通じ、PSC を全国に先駆けて社会実装することを目指す。

(3) 提案企業の主な役割

役割	会社名
PSC 製造、普及に関する各種検討	株式会社アイシン
地域内の PSC 導入ポテンシャル推計に向けた情報提供、各種検討	中部電力ミライズ株式会社
PPA※事業による PSC 普及拡大に向けた各種検討	関西電力株式会社

※ Power Purchase Agreement : 事業者が、施設の屋根や土地を借りて、太陽光発電設備を設置し、発電した再エネ電気を施設所有者に販売すること。